

【富山県で本社取材班】国民体育大会冬季大会スキー競技会第2日は17日、南砺市のたいらスキー場などで競技が始まり、本県は大会で争うアルペンの成年男子Bで宮本慎矢(三田商店)が1分0秒69で初優勝を飾った。ジャンプ(ヒルサイズHS83)の成年男子Bは永井健弘(盛岡市役所)が74・5歳、72歳の合計215・8歳で3位に入った。少年男子の小林龍尚(盛岡中央高3年)は67歳、70歳の合計137・4歳で4位。クラシカル走法による距離10キロの少年男子は大塚徳(盛岡南高2年)が29分19秒0で7位入賞を果たした。

富山 スキー 全国 第2日

した。
ジャンプの成年男子Aは岩佐真研(北海道・東京義経)が79・0歳と77・5歳を飛び、240・8歳で優勝した。少年男子は全国高校大会覇者の二階堂蓮(北海道・下川商高)が制した。アルペンの成年女子Aは石島瑠子(群馬・早大)が1分1秒08で制した。距離10キロの成年男子Aは佐藤友樹(岐阜・岐阜白野自動車)が28分1秒5で優勝。少年男子は湯本幸耶(長野・中野立志館高)が28分37秒8で頂点に立った。

【成年年齢区分】	
男子	19歳以上
女子	17歳以上
少年男子	12歳以上
少年女子	10歳以上
小学生男子	10歳以下
小学生女子	10歳以下

宮本一気

大塚(盛岡)追い上げ7位 少年男子



少年男子10キロクラシカル
大塚(盛岡南高) 南砺市

圧巻の滑りで初の団体優勝をつかみ取った。成年男子B大回転は宮本慎矢(三田商店)がたまたま1分0秒69をマーク。前回大会の成年男子Aで優勝した2位の光井恭平(岐阜日野自動車)に1秒24差をつける快勝だった。

下見で旗門の特徴を頭にたたき込み、難コースではないと確信した。レースは1回勝負。徹底的に攻めること誓い、気合をみなぎらせてスタートを切った。

前半はリズムに乗り、巧みなターンで加速。後半はスピードを落とし、きついような掛け、直線的なラインで一気に滑り降りた。

1番スタートだったため、ゴール直後は「タイムが良いのか悪いのか分からなかった」と苦笑。掲示板で後から滑る選手が自分の下に増えるにつれて「良い滑りだったんだ」という思いが込み上がった。

本県の選手になって5シーズン目。大けがによる長期離脱もあった。試練を乗り越えてつかんだ団体のタイトルに「最大限の力を発揮した。理想通りの滑りができた」と笑顔を見せた。

視線は世界へと向いている。今季もワールドカップ(W杯)につながる国際大会フアリーストカップに出場。W杯出場を第一の目標に掲げ、挑戦を続ける宮本は「シーズン後半も団体優勝を糧に頑張る」と意気込んでいる。

2位と1秒24差快勝

成年男子B大回転



成年男子B大回転 攻めの滑りを貫き、1分0秒69で初優勝を果たした宮本慎矢(三田商店) 南砺市・たいらスキー場

「前半は上りが多く、後半は下りが多く、下向きの風邪で体調を崩した。団体に向け調整してきたが、後半に粘ることができなかった。(19日の)リレーは学生生活最後のレースになるかもしれないので、しっかりと準備したい。」



少年男子10キロクラシカル
大塚(盛岡南高) 南砺市

アルペン

▽成年男子A大回転 ①久保田 拓(長野・慶大)58秒58 ②嶋田 野(日大)58秒73 ③益戸(岐阜・日大)59秒46
▽成年男子B大回転 ①宮本慎矢(岩手・三田商店)1分0秒69 ②光井(岐阜・岐阜日野自動車)1分1秒93 ③中村(秋田・秋田セロックス)1分2秒21
▽成年女子A大回転 ①石島瑠子(群馬・早大)1分1秒08 ②松本(群馬・早大)1分1秒66 ③荒井(福岡・イデア)1分1秒77
▽県勢の記録... ①成年男子A大回転 ⑤吉田海夢(中大)1分0秒77 ⑥高橋雅人(東北学院大)1分4秒49 ⑦大畑 征洋(金沢大)1分5秒53
▽成年男子B大回転 ①小松 日(金沢大)1分3秒88 ②小松 日(金沢大)1分3秒88 ③途中棄権 禁(新日本設計) ④途中棄権 佳久(盛岡内務)1分6秒72 ⑤山田隆美(八幡平市役所)1分7秒79 ⑥齊藤桃香(東北福祉大)1分9秒42

ジャンプ

▽成年男子Aジャンプ(ヒルサイズHS83) ①岩佐真研(北海道・東京義経)240・8歳 ②岩佐真研(北海道・東京義経)240・8歳 ③岩佐真研(北海道・東京義経)240・8歳 ④小林 大(小)